

古河市SDGsパートナー宣言書

団体名・企業名 株式会社タカノ重機土木
代表者職・氏名 代表取締役 高野 博文

次のとおり古河市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します

1：目指しているSDGsのゴール（または今後目指すゴール）【複数選択可】

1 畿域をなくそう 	2 経済をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み居られるまちづくりを 	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 土の豊かさも守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	※該当するゴールに○を記入してください

2：SDGsへの貢献に向けた組織を代表するビジョン・団体の方針

社会インフラに広く・深く関係する建設業において、株式会社タカノ重機土木は持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地域社会と連携し、古河市の住民たちが安心して暮らせる持続可能なまちづくりを目指します。

3：SDGsへの貢献や、持続可能な都市の実現に向けて行っていること

地域の防災活動・自然保護活動への貢献、地域に対する寄付の実施。
廃棄物の種類・排出量の把握と削減、リサイクルの促進、地域の清掃等環境保全活動の実施。
、IS09001認証の取得、不具合発生時の対応体制・手順の整備、災害対策工事・復旧工事への積極対応。
経営理念・目標の明文化、経営体制・組織体制の明文化、法令順守に関する社内規定の整備、BCP（事業継続計画）の策定。

古河市や他の団体と連携可能な項目【複数選択可】

※該当するものにチェックをしてください。

- | | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア | <input type="checkbox"/> 研修会・講演会の実施 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 知識・技術の提供 | <input type="checkbox"/> 実証事業の実施 |
| <input type="checkbox"/> イベント開催 | <input checked="" type="checkbox"/> 寄付金・商品等の提供 |
| <input type="checkbox"/> その他 () | |

SDGsに関する取組を表す写真等の画像データ

SDGS宣言.pdf



株式会社タカノ重機土木 SDGs宣言

宣言日 2023年3月24日

宣言者 代表取締役 高野 博文

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、積極的な取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当社の取り組み

社会貢献・地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる社会の実現に貢献します。

<具体的な取り組み>

- ・地域の防災活動、自然保護活動への貢献
- ・地域に対する寄付の実施
- ・環境配慮に関する社員教育の実施



製品・サービス

製品・サービスの品質・安全性の向上に取り組み、顧客満足を追求します。

<具体的な取り組み>

- ・製品安全に関する方針・目標等の制定
- ・ISO9001の認証の取得（継続）
- ・不具合発生時の対応体制・手順の整備
- ・災害対策工事・復旧工事への積極対応



環境

事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

<具体的な取り組み>

- ・廃棄物の種類・排出量の把握と削減
- ・リサイクルの促進
- ・地域河川の清掃等環境保全活動の実施



組織体制

リスク管理を適切に実施することで、事業の継続と安定的発展を目指します。

<具体的な取り組み>

- ・経営理念・目標の明文化
- ・経営体制・組織体制の明文化
- ・法令遵守に関する社内規程の整備
- ・BCP(事業継続計画)の策定



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。